



# 基礎演習 I

2022 年 1 月 13 日

eu-info.jp



入稻福 智

## 「平和な世界いつ」

問題 以下の文章内に誤りがあれば、その箇所を指摘し、正しなさい（テキストの 86～89 頁を参照すること）。

1. 2017 年、国際連盟（国連）が「核兵器禁止条約」を制定すると、同条約は直ちに発効した。
2. 「核兵器禁止条約」の発効には国連に加盟する 50 の国や地域の署名が必要であった。
3. 核兵器を保有する我が国や米国、ロシア、フランス、イギリスは「核兵器禁止条約」に署名していないが、第三国が新たに核兵器を保有することを禁止する「核拡散防止条約」には加盟している。
4. 「核兵器禁止条約」は核兵器の開発、実験、製造、保有、使用を禁止しているが、すでに核兵器を持っている国が国内に配置することは禁止していない。
5. 第 1 次世界大戦が終わると、米ソの対立が激化し、新しい戦争、つまり、冷戦が始まった。両大国は核武装を進めたが、実際に核兵器を投入し、戦うことはなかった。
6. 1945 年 8 月 6 日、長崎県に原子力爆弾が投下されたが、現在に至るまで、我が国は世界で唯一の被爆国である。
7. 2020 年のノーベル平和賞は世界食糧計画（WFP）に贈られているが、この賞は国連が国際平和の実現に貢献した人物・団体に与えるものである。
8. 世界食糧計画（WFP）は、東南アジアのミャンマーや、アフリカで内戦が続くシリアなど、世界の約 90 ヶ国で年間 1 億人に食料を供給している。
9. 第 2 次世界大戦中、ナチス・ドイツによるユダヤ人迫害が起き、戦争と人権侵害の関係が注目されるようになったが、近時は、戦争と食糧難・飢餓の関係が問題視されている。
10. 冷戦終結から 2 年が経過した 1991 年、ソ連は解体し、その地位はロシアが継承することになったが、エストニア、ラトビア、リトアニア（これらをバルト三国と呼ぶ）は旧東側体制から離脱し、NATO に加盟した。近時はウクライナやフィンランドも NATO 加盟を希望するようになり、ロシアの反発を招いている。